

令和 3 年（2021 年）3 月 26 日

教育政策課

体罰防止に向けた取組について

1 熊本市体罰等審議会の設置

本年度より、客観性・公平性を担保した体罰・暴言等の認定を行うため、外部の有識者で構成する熊本市体罰等審議会を設置した。

【設置目的】

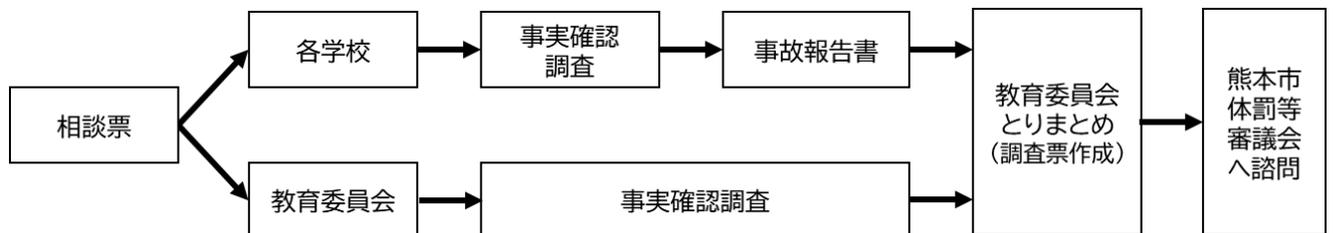
市立学校における体罰等の認定及び防止のため必要な事項について審議を行う。

会長	白石陽一	熊本大学教職員大学准教授
副会長	森 徳和	森法律事務所所長
委員	岡野高明	熊本心身医療クリニック院長
委員	村田 楨	大江小学校PTA副会長
委員	平木美和	芳野中学校校長

2 体罰等の認定までの流れ

(1) 提出された全ての相談票について調査、認定を行う。

(2) 児童生徒（保護者）、教職員の双方から聞き取りを行う。



3 本年度の認定実績

体罰等審議会認定実績(令和2年度)

認定結果	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	計
	5/28	6/25	7/30	8/26	9/23	10/28	11/25	12/23	1/20	2/17	3/24	
	令和元年度提出分						令和2年度提出分					
体罰	4	0	0	1	0	0	2	2	1	0	0	10
暴言等	1	4	0	1	1	1	1	1	1	0	0	11
不適切な行為	1	1	0	1	5	4	4	1	5	4	1	27
適切な行為	1	1	0	2	0	4	0	0	2	2	0	12
該当外	23	0	0	6	2	5	10	4	12	8	1	71
計	30	6	0	11	8	14	17	8	21	14	2	131

体罰 10件→7人
 暴言等11件→7人
 } 計12人(実人数)

4 本年度認定された体罰・暴言等の分析（21件、12人）

①年齢別集計

単位:人

区分	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代以上	合計
小学校	1	0	2	4	7
中学校	0	1	2	1	4
高等学校	0	0	0	1	1
合計	1	1	4	6	12

②男女別集計

単位:人

	男性	女性	合計
小学校	6	1	7
中学校	4	0	4
高等学校	1	0	1
合計	11	1	12

③態様別集計

単位:件

区分	小学校	中学校	高等学校	合計
素手で殴る・叩く	3	1	0	4
蹴る・踏みつける	1	0	0	1
投げる・突き飛ばす・転倒させる	1	0	0	1
正座など一定の姿勢を長時間保持させる	2	0	0	2
顔・首を掴む	2	0	0	2
暴言・威嚇	3	6	1	10
その他	0	1	0	1
合計	12	8	1	21

④状況別集計

単位:件

区分		小学校	中学校	高等学校	合計
(1)場面	授業中	10	4	0	14
	放課後	2	0	0	2
	休み時間	0	1	0	1
	部活動	0	2	0	2
	学校行事	0	0	1	1
	その他	0	1	0	1
(2)場所	教室	10	6	0	16
	職員室	1	0	0	1
	運動場・体育館	1	1	1	3
	廊下・階段	0	1	0	1
	その他	0	0	0	0

5 体罰等年度別認定件数

年度	年度別件数									単位:件
	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	
小学校	16	2	2	1	0	5	19	10	5	
中学校	19	1	7	2	0	4	6	12	2	
高等学校	2	2	0	0	0	6	2	2	1	
合計	37	5	9	3	0	15	27	24	8	

※H30までは体罰のみ。R1からは暴言等を含む

6 不適切な行為・適切な行為・該当外と認定された事例

不適切な行為	授業で児童に挙手を強要する発言を度々行った。
	授業開始時に当番が黒板を消し忘れていた際、前の授業の板書の上から二重に板書して授業を行った。
	昨年度に改姓した生徒に対し旧姓で名前を呼び不快にさせた。
	机の前方に足を出していた児童に対して、「足を入れなさい」と言ってつま先で児童の足をつついた。
	自らの指示や投げかけに対して生徒たちの反応が薄かったため授業をせずに教室を出た。
適切な行為	授業中、地震が発生した際、机の下に素早く避難した生徒たちに「反射神経がいいね」と言った。
	体育の授業で声をそろえて走ることができていなかったため、生徒全員をさらに一周走らせた。
	前時の復習としての質問に答えられなかった生徒に対して、立たせたまま内容を変えながら質問を続けた。
	昼休みに廊下に座っていたことを注意されたことでその場を動かなくなった児童に対して、授業を受けるため教室に入るよう再三促した。
	児童に「さっさとしろ」と言った。
該当外	給食を残食しないよう指導した。
	給食時にハヤシライスのご飯とルーを別々に食べるよう指導した。
	児童が暑いと言ったにもかかわらず、教室のエアコンを作動させなかった。
	保護者に対して敬語を使わずに対応した。
	その他、児童生徒に聞き取りができず調査が困難なケースなど

7 対策

令和元年(2019年)	12月	全学校にて人権啓発研修プログラム(体罰・暴言防止編)を活用した研修を実施・報告書提出
令和2年(2020年)	4月	懲戒処分の指針を厳罰化
	5月～	熊本市体罰等審議会を毎月開催。認定結果は随時公表
令和3年(2021年)	2月～	体罰・暴言等・不適切な指導と認定された教職員の所属校に対して改善状況報告書の提出を制度化
	4月	熊本市体罰等審議会でも再発防止策について議論(予定)
	夏	令和2年度に認定した体罰や暴言等について再発防止策まで含めた事例集を作成し全学校で共有(予定)